



# 熊谷市 記者クラブ取材情報

平成29年6月27日発表  
担当課:総合政策部企画課

## 事業の名称等

平成29年度「暑さ対策」涼しさ体感アート事業 階段アートの展示について

1. 日時 平成29年7月1日(土)から9月30日(土)まで
2. 場所 JR熊谷駅正面口・南口、JR籠原駅北口(2階段)・南口(2階段)全6か所
3. 事業概要

### (内容)

「涼」「水」「青」をテーマとしたアートで熊谷駅及び籠原駅の階段に涼感を演出する階段アートを今年も実施します。展示する作品は、市内外から応募のあった89作品の中から審査により決定した6作品です。

### 【最優秀作品】

・熊谷駅正面口「金魚とスイカ」<sup>ふくしま ちさと</sup> 福島 知里(埼玉県立熊谷西高校2年・16歳)

### 【優秀作品】

・熊谷駅南口「空のくじら」<sup>くじ あつき</sup> 久慈 彩月(埼玉県立熊谷女子高校2年・17歳)

・籠原駅北口(東側)「jump into the soda」<sup>もちだ なほ</sup> 持田 奈歩(アルスコンピュータ専門学校1年・18歳)

・籠原駅北口(西側)「風鈴と川に流れるスイカ」<sup>たなか たかえ</sup> 田中 孝枝(熊谷市立三尻中学校2年・13歳)

・籠原駅南口(東側)「すずsea」<sup>たかはし ひかり</sup> 高橋陽香璃(埼玉県立熊谷西高校2年・16歳)

・籠原駅南口(西側)「奥に広がる見えない世界」<sup>おおむろ ゆうな</sup> 大室 結愛(埼玉県立熊谷女子高校1年・15歳)

### (目的)

本市の玄関口である熊谷駅及び籠原駅の階段に視覚による涼しさを演出し、両駅を利用する方々に夏を楽しく快適に過ごしていただくこと、本市のPRにつなげていくことを目的としています。

## 4. 特徴やPRポイント

- ・事業開始年 平成23年(今年で7年目)。本市若手職員を中心に結成された「暑さ対策プロジェクトチーム」の発案。
- ・地元のアルスコンピュータ専門学校が協力団体として原画のCG化、加工修正に携わっています。

## 5. その他

- ・施工予定日 熊谷駅 平成29年7月1日(土) 午前1時から午前5時まで  
籠原駅 平成29年6月29日(木) 午前9時から午後3時まで
- ・表彰式 平成29年7月5日(水) 午後4時から 市役所303会議室
- ・熊谷駅正面口及び籠原駅北口での取材・撮影に関する問合せ  
JR東日本高崎支社広報(電話027-328-7528)

※資料の有無(  有 ・  無 )

担当者 総合政策部企画課 川上

連絡先 048-524-1111(内線215)

平成29年度「暑さ対策」涼しさ体感アート事業 階段アート展示作品(原画)

●熊谷駅正面口「金魚とスイカ」

福島 知里(埼玉県立熊谷西高校)



・熊谷駅正面口  
1段あたり  
H160×W4800(mm)  
階段全体・39段  
H6240×W4800(mm)  
下1段は作品名を表示

(作者から)  
水に浮いているスイカの間を金魚が泳いでいるイメージです。スイカの模様とスイカが水に浸かっている表現を頑張りました。みずみずしいスイカとゆったり泳ぐ金魚がおだやかな涼しさを感じさせます。

●熊谷駅南口「空のくじら」

久慈 彩月(埼玉県立熊谷女子高校)



・熊谷駅南口  
1段あたり  
H140×W6400(mm)  
階段全体・49段  
H6860×W6400(mm)  
下6段は協賛広告、協力団体、作品名を表示

(作者から)  
絵全体を青系の色で統一し、涼しさを表現しました。くじらや雲、衣服の動きなどで風を感じられるようにしました。

●籠原駅北口(東側)「jump into the soda」

持田 奈歩(アルスコンピュータ専門学校)



・籠原駅北口(東側)  
1段あたり  
H140×W2768(mm)  
階段全体・34段  
H4760×W2768(mm)  
下1段は作品名を表示

(作者から)  
いかに水の表現を面白く描くかを考え、炭酸にいきました。画面にメリハリを加えるため、青の補色の黄色を大きく入れました。ソーダの中にホッキョクグマがいるという非日常的なシチュエーションを楽しんでいただけたらと思います。

●籠原駅北口(西側)「風鈴と川に流れるスイカ」

田中 孝枝(熊谷市立三尻中学校)



・籠原駅北口(西側)  
1段あたり  
H140×W2650(mm)  
階段全体・34段  
H4760×W2650(mm)  
下1段は作品名を表示

(作者から)  
川に流れるスイカと風鈴を合わせて涼しいイメージをつけました。風鈴のバックには白い雲を入れ、さらに風鈴とスイカを目立たせました。風鈴の「チリン」と川の「ザー」。このコンビで涼しさが感じられると思います。

●籠原駅南口(東側)「すずsea」

高橋陽香璃(埼玉県立熊谷西高校)



・籠原駅南口(東側)  
1段あたり  
H140×W3825(mm)  
階段全体・45段  
H6300×W3825(mm)  
下4段は協賛広告、協力団体、作品名を表示

(作者から)  
夏の涼しさ、爽やかさといえば入道雲と海。どちらも取り入れて青でまとめました。鮮やかな色も多用したので、見た人が元気になったらいいなと思います。大海原に浮かんでいたり、なぜかペンギンがいたりといった、少し面白い要素も足しました。

●籠原駅南口(西側)「奥に広がる見えない世界」

大室 結愛(埼玉県立熊谷女子高校)



・籠原駅南口(西側)  
1段あたり  
H140×W3825(mm)  
階段全体・45段  
H6300×W3825(mm)  
下2段は協賛広告、協力団体、作品名を表示

(作者から)  
実際には見ることがない埼玉県の海を描きました。砂浜からは見えない海底の景色も含めて海の上から下を一枚の紙の中に描きました。この作品は正面から見るより、砂浜から見る景色と海底から見る景色の2つの視点から見てほしいです。